



Integrity & Sustainability

2022年10月28日

Sector: 情報通信

ドリコム (3793)

2023年3月期 第2四半期決算

2022年7月 - 9月

GIR Earnings View



DRECOM
with entertainment

- 同社は2022年10月27日引け後に2023年3月期第2四半期決算を発表、好決算であった。
- 第2四半期（7-9月期）の売上高は28.7億円で前年同期比13.9%増、営業利益は7.9億円で同70.7%増となり、第1四半期に引き続き好調に推移した。この結果、上期の営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益はいずれも上期ベースで過去最高になった。
- IPタイトル『ONE PIECEトレジャークルーズ』が引き続き全社の収益を牽引している模様だ。第1四半期に行われたグローバルでの周年イベントに続き、8月に公開された映画「ONE PIECE FILM RED」に連動した施策が第2四半期の同社業績に貢献した。運用中の11ゲームタイトルのうち、9タイトルが着実に利益を計上しており、不採算の2タイトルの赤字額もわずかである。このように好調なゲーム事業に対して、メディア事業は増収ながら赤字が拡大している。ただし、これは育成中の事業であり、全社に及ぼす計数的な影響も極めて限定的だった。
- 次に期初通期会社予想に対する進捗率を見ると、特に利益面での進捗が著しい。営業利益で80.4%、経常利益で81.5%、親会社株主に帰属する当期純利益で88.1%となっている。売上高の進捗率は44.6%にとどまっているが、これは下期に売上高をグロス計上する自社配信ゲームを3タイトル投入する効果を織り込んでいたためである。なお、同社は上半期の会社予想を開示していないが、社内計画を上振れて着地した公算が高いと推察する。

2023年3月期
第2四半期概要

- 利益面での進捗が極めて高いにも関わらず、同社は通期会社予想を据え置いた。
- まず売上高の面では、既存ゲームの好調さが下期にも一定程度継続すると想定されるものの、先に述べた自社配信ゲーム3タイトルのうち、一部タイトルの投入が従来想定よりも3ヶ月程度後ろ倒しになったため、同社は現時点で通期の売上高予想を変更するには至らないと判断した模様だ。
- 次に利益面では、新規ゲームタイトルの投入の遅れはあるものの、関連する広告宣伝費は期初計画通り投下されると想定されるため、既存ゲームの好調さが下期に一定程度継続するとしても、現時点で通期利益予想を変更するには至らないと同社が判断している模様だ。
- 上期の利益の進捗率が著しいにもかかわらず、通期会社予想が据え置かれたことは残念ではあるが、妥当な判断であると評価をしたい。

2023年3月期
第3四半期以降の見通し

GIR Earnings View (cont.)

- その理由の第一は、会社の説明によれば、今回の新規ゲームの投入の遅れは完成度を高めるポジティブなもので、既存ゲームと新規事業も含めてネガティブな事象が起きているわけではないと推察されるからだ。
- 第二に、既存ゲームタイトルに追い風があるうちに、次の収益の柱となるべき新規ゲームタイトルの完成度をしっかり高めて投入することで、今期から来期にかけて持続的に利益成長する可能性が高まると考えるからである。
- ちなみに、新規ゲームの3タイトルのうち、『GGGGG』は2022年中の配信開始予定が2022年9月20日の同社プレスリリースで案内されており、アプリストアでの予約が始まっている。もう一つのタイトル『Wizardry Variants Daphne (ウィザードリィ ヴァリアンツ ダフネ)』も2023年3月末までにリリース予定であることが、2022年10月26日の同社プレスリリースで案内されている。

2023年3月期
第3四半期以降の見通し
(続き)

3

新規ゲームタイトル
および
新規事業の進捗

- いずれも着実な進捗が伺える。
- まず、新規ゲームタイトルについては、2024年3月期中のリリースに向けて3タイトルが本開発に入っている。
- 次に、新規事業のうち出版事業では、小説公募新人賞「ドリコムメディア大賞」に2千作を超える応募が集まり、金賞1作、銀賞3作が選定されている。これらは2023年以降、書籍、コミカライズ、webtoon、ボイスドラマなどへの多角的展開が予定されている。さらに、ライトノベルレーベル「DREノベルス」では、10月7日に3作品が創刊された。年内計9作品が刊行の予定で、さらにコミカライズも予定されている。また、webtoon推進のため、韓国のContents Lab. Blue社との協業も決まった。
- さらに、Twitterを活用したファンコミュニティ促進サービス『Rooot』は引き続き順調に拡大しており、Web3領域における事業化探索も進んでいるとのことである。



- 以上、同社の第2四半期および上期は既存ゲームタイトルの追い風を受けて好調に推移している。
- 自社配信新規ゲーム3タイトルの投入の遅れと、通期業績に関する会社予想が据え置かれたことには留意が必要になるが、これら新規タイトルは同社の持続的成長のフックとなるべきものであり、完成度を高めて今期中に投入されるのであれば、来期およびそれ以降の着実な事業拡大につながるという見立ても可能になるはずだ。
- 第3四半期決算発表の際、当期の業績が弱含むことなく、来期の成長ドライバーの手応えが見えてくるのかを注視したい。

まとめ

4

財務データ (連結：四半期毎)

損益計算書										(百万円)
決算期	FY 03/2020	FY 03/2021		FY 03/2022				FY 03/2023		
	通期	通期	Q1	Q2	Q3	Q4	通期	Q1	Q2	通期 会予
売上高	10,150	11,841	2,661	2,524	2,893	2,450	10,529	2,927	2,873	13,000
前年比	-5.3%	16.7%	-19.4%	-12.4%	-2.6%	-8.7%	-11.1%	10.0%	13.9%	23.5%
売上純利益	2,192	3,997	1,040	957	1,023	776	3,797	1,308	1,321	-
前年比	52.9%	82.3%	-2.5%	7.7%	-8.7%	-15.7%	-5.0%	25.8%	37.9%	-
売上純利益率	21.6%	33.8%	39.1%	37.9%	35.4%	31.7%	36.1%	44.7%	46.0%	-
販売費および 一般管理費	1,575	1,944	536	494	570	605	2,205	491	530	-
前年比	-21.7%	23.4%	20.9%	7.2%	16.8%	9.6%	13.4%	-8.4%	7.2%	-
営業利益	617	2,053	504	463	453	171	1,591	817	791	2,000
前年比	-	232.7%	-19.2%	8.1%	-28.4%	-53.6%	-22.5%	62.1%	70.7%	25.7%
営業利益率	6.1%	17.3%	18.9%	18.4%	15.6%	7.0%	15.1%	27.9%	27.5%	15.4%
経常利益	636	2,019	492	449	440	161	1,542	811	737	1,900
前年比	-	217.5%	-19.1%	6.1%	-29.3%	-56.0%	-23.6%	64.6%	64.2%	23.2%
当期純利益	711	1,625	301	311	241	-46	807	522	535	1,200
前年比	-	128.4%	-35.6%	-13.3%	-49.0%	-114.1%	-50.3%	73.5%	71.8%	48.6%
当期純利益率	7.0%	13.7%	11.3%	12.3%	8.3%	-1.9%	7.7%	17.8%	18.6%	9.2%

出所：会社有価証券報告書を基にGlobal IR, Inc.作成

Note：百万円以下四捨五入、小数第二位四捨五入。Global IR, Inc.の計算による。



財務データ (連結：通期)

一株当たりデータ							(連結)
決算期	FY 3/2017	FY 3/2018	FY 3/2019	FY 3/2020	FY 3/2021	FY 3/2022	
発行済株式総数(千株)	14,371	28,742	28,819	28,894	28,976	29,073	
EPS	29.7	-7.2	-60.5	25.0	57.0	28.3	
EPS調整後	29.7	-	-	25.0	56.9	28.3	
BPS	113.2	106.7	47.9	74.2	132.9	159.1	
DPS	0	0	0	0	0	5	

キャッシュフロー							(百万円)
決算期	FY 3/2017	FY 3/2018	FY 3/2019	FY 3/2020	FY 3/2021	FY 3/2022	
減価償却費	214	299	462	382	626	537	
営業活動によるキャッシュフロー	846	-79	78	691	3,196	1,603	
投資活動によるキャッシュフロー	-456	-1,958	-123	-101	-1,140	-1,766	
財務活動によるキャッシュフロー	1,345	2,288	-271	-1,188	968	-388	

財務データ							(%)
決算期	FY 3/2017	FY 3/2018	FY 3/2019	FY 3/2020	FY 3/2021	FY 3/2022	
総資産利益率(ROA)	16.7	-0.4	-16.8	9.5	25.2	16.0	
自己資本利益率(ROE)	35.5	-6.6	-78.2	41.0	55.0	19.4	
自己資本比率	47.0	33.2	19.6	32.9	39.5	46.9	

出所：会社有価証券報告書を基にGlobal IR, Inc.作成

Note：百万円以下四捨五入、小数第二位四捨五入 *Globl IR, Inc.の計算による



Integrity & Sustainability

2022年10月28日

免責事項

本レポートは、掲載企業のご依頼によりGlobal IR, Inc.が作成したものです。
本レポートは、情報提供のみを目的としており、当該企業株式への投資勧誘や推奨を意図したものではありません。
本レポートに記載されている情報及び見解は、Global IR, Inc.が信頼できると判断した情報源から得、または公表されたデータに基づいて作成したものです。その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。しかしながら、正確性、客観性を重視した分析を心がけ、最終的な中立性・独立性には最善の注意を払っています。また、当該企業経営者等とのディスカッション、および独自のリサーチに基づき、我々が投資家にとって重要と思われる視点をGlobal IR, Inc.のオリジナル・オピニオンとして提供しています。Global IR, Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。当該企業株式への最終的投資判断はあくまでも自己の判断・責任でお願いします。